



坂下東小学校だより

坂下東小学校

令和4年9月14日

No. 10

坂下ひがし

学校運営協議会より

9月2日（金）に学校運営協議会がありました。2校時目に4年1組のそろばんの授業と6年生の情報モラルの授業を見ていただきました。

その後、委員の方は「メディアの与える影響」という題で三島町学校教育支援員の小杉一浩様の講話をいただきました。

ゲームやネットによって脳の前頭前野に障害が起きることが分かっているそうです。幼児期から接しているとその影響はそれだけ大きくなります。また、脳の快中枢が刺激されるので、多幸感や陶酔感が生まれますますやめられなくなっていくそうです。そのため耐性がどんどん下がり、依存症になっていくということでした。

また、スマホを見続けることで、斜視になることが多く見られるようになりました。視距離が近いので、より目のままスマホを見ているそうです。長時間より目になっているので、目の位置が戻らなくなると言うことでした。さらにはブルーライトにより睡眠障害を起こし、肥満にもつながっているということでした。

学校では、毎週水曜日をノーゲームデー、ノー夜更かしデーとしています。自分の生活をもう一度振り返って、誘惑に負けない心を育てることも必要です。メディアの影響は人生を狂わせてしまうこともあります。怖さを知りながら、きちんとつきあえるようにしてほしいと思います。



4年生環境センター見学

8月31日に4年生が環境センターの見学に行きました。自分たちが出しているゴミが、どのように処理されてきているのかを現場で見学しました。

各家庭から分別されたゴミは、環境センターに集められ処理されています。燃えるゴミは、大きなクレーンで焼却炉で燃やされています。そのクレーンの大きさに子どもたちは驚いていました。

また、資源ゴミとして出されたペットボトルや空き瓶なども見てきました。再利用することで、資源を有効に使っていることを学びました。日常の生活でもリサイクルやリユースなどを心がける意識が高まりました。

水防訓練

本校は、災害発生時の避難所の指定を受けています。地震、土砂災害の場合にはその機能を果たします。しかし、洪水の場合は、本校は避難所とはなりません。ハザードマップでは、浸水想定区域にあるためです。そこで、本校では毎年「水防訓練」を実施しなければなりません。9月2日（金）に今年を行いました。

洪水被害を考えて、越水する前に早期に避難する練習をおこないました。普段は集団下校を行わないので、戸惑いながらも上級生が下級生の世話をしながら下校することができました。様々な災害が今後も考えられます。授業を打ち切って家庭に帰すケースも出てくるでしょう。逆に、家庭の方が危険度が高い場合（河川に近い）もあり、学校にとどめおくケースも考えられます。電源が落ちて通信手段を失う可能性もあります。「災害伝言板」の活用もあり得ます。引き渡し訓練も必要です。震災の教訓を生かして常に備えておくことは、経験した者しかできません。

どの家庭でも、災害への対応を考えておかなければならいでしょう。

交通安全教室



秋の交通安全教室を9月9日（金）に行いました。今回は、会津平和自動車学校の先生方4名においでいただいて指導していただきました。

1・2年生は事故に遭わない歩き方、3年生以上は安全な自転車乗りについての学習でした。

左右を確認するときには、目だけを動かして見るのではなくて、きちんと首を振って見ることでより広い範囲を見ることができます。

自転車に乗るときは、必ず左側から乗ること、左の足をついて止まること、左側に降りることなども具体的に教えてもらいました。（自転車は左側通行なので、右に足を出すと、後ろからの車にひかれる可能性があります）自分の身を守るためにとても大事な学習をすることができました。